



地域を育み、大陸をつなぐ

BUILDING COMMUNITIES –
BRIDGING CONTINENTS

国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日／1990.2.27
事務所／〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

OSAKA
JAPAN

例会場／新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
会長:水谷善博 幹事:延秀恵 会報委員長:内田正

2010年7月6日 第958回例会(第957号)

○○ 本日の例会 ○○

今週の歌 「君が代・奉仕の理想」

卓話 「新年度挨拶」

水谷善博会長

延秀恵幹事

○○ 次回例会のお知らせ(7月13日) ○○

卓話 「一年を振り返って」

渡辺忠雄直前会長

西本健二直前幹事

前回〔6月29日〕例会記録

来客

Taryn Amy INGLISさん(短期青少年交換学生)

会長の時間

渡辺会長

皆様、こんにちは。

残念ではありますが、小谷会員より退会の申し出があり、本日の臨時理事会におきまして承認されましたのでご報告させていただきました。

規定審議会において標準ロータリー・クラブ定款が改正されましたので、皆様に関係のあるところを話させていただきます。(改訂個所下線)

第10条 理事および役員

第4節 役員 クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、1名または数名の副会長、幹事、会計、および会場監督とする。

第9条 出席

第3節 出席規定の免除 次のような場合、出

出席報告

木元委員

【6月29日】

在籍会員 44名(内出席規定適用免除者 10名)
出席会員 31名(内出席規定適用免除者 5名)
ホームクラブ出席率 79.49%

6月8日のMUを含む出席率 88.10%

席規定の適用は免除されるものとする。

(a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合。理事会は正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。

(b) 年齢が65歳以上の会員で、かつ、一つまたはいくつかのロータリー・クラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85歳以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

となりました。

次年度幹事報告

延次年度幹事
クラブ米山奨学委員長会議及びカウンセラー研修会の案内

日時：8月7日(土) 10:00~12:00

場所：薬業年金会館

原米山担当よろしくお願ひします。

ローターアクト第1回地区献血の案内

日時：7月18日(日) 10:00~16:00

場所：ヨドバシカメラマルチメディア梅田前
西上ローターアクト担当よろしくお願ひします。

ローターアクト第1回地区連絡協議会の案内

日時：7月18日(日) 13:30~16:30

場所：大阪府赤十字血液センター

西上ローターアクト担当よろしくお願ひします。

私達は他人(ひと)を思いやり 奉仕の理想のもと 地域社会へ貢献するよう 努めます

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱

トゥルヌッソル内田昌宏様 先週は皆様大変有り難うございました。

新井会員 渡辺会長お疲れ様でした。プログラム1年間有り難うございました。

東会員 情報集会ご参加有り難うございました。渡辺会長、西本幹事ご苦労様でした。

延会員 渡辺会長、西本幹事本当にお疲れ様でした。

橋本会員 渡辺会長1年間ご苦労様でした。又広報委員会ご協力有り難うございました。

速見会員 渡辺会長始め役員の皆さんお疲れ様でした。週報にご協力有り難うございました。

加藤会員 渡辺会長、西本幹事1年間お疲れ様でした。

金馬会員 ターリンをよろしく。

北村(雅)会員 渡辺会長、西本幹事ご苦労様でした。

北山会員 渡辺会長、西本幹事1年間本当にご苦労様でした。

水谷会員 渡辺会長、西本幹事他理事の皆様1年間ご苦労様でした。

長島会員 渡辺会長、西本幹事お疲れ様でした。

西本会員 1年間有り難うございました。

小笠原会員 1年間お疲れ様でした。

大森会員 渡辺会長はじめ1年間有り難うございました。

田中(弘)会員 1年間お疲れ様でした。

田中(茂)会員 渡辺会長、西本幹事ご苦労様でした。

内田会員 先週の情報集会では大変お世話になりました有り難うございました。

渡辺会員 理事、役員、会員の皆様1年間お世話になりました有り難うございました。

山崎会員 渡辺会長、西本幹事お疲れ様でした。

八橋会員 渡辺会長、西本幹事、役員の方々お疲れ様でした。

本日分 142,000円

累計 1,680,000円

S.A.A

2010~2011年度 S.A.A 小委員会

橋本 豊 委員長

『例会欠席』の事前連絡のお願い

次年度S.A.A小委員会といたしましては、例会

時の昼食余剩分を出さない様に出来る限り致したく、例会を欠席される場合には、事務局に例会前日15時までに必ずご連絡を頂きたいと思います。

それ以降の事務局への連絡、当日連絡、また東急インへの直接連絡等は数に反映されませんので、余剰削減に全会員皆様のご協力の程、よろしくお願ひいたします。

ごあいさつ

短期青少年交換学生 Taryn Amy INGLIS さん



カリフォルニアから大阪へ来る飛行機の中で心配してました。金馬家に来て1週間。心配していましたが心を開いて歓迎してくれましたので安心しました。1週間楽しかったので、残り2週間楽しみにしています。

梅田(阪急やユニクロ)へショッピングに行きました。一度迷子になりました。東京にも行ってみたいです。

先週は京都の平安神宮に行ってきました。又他の神社にも行ってみたいです。日本はすごくワンダフルです。

卓話

「今年度事業報告」 渡辺忠雄会長

八橋直前会長から20代目会長をお引き受けして今日の日を無事迎えることができました。当吹田江坂ロータリークラブは、創立20周年を迎え、これまでの19年間の成果とこれから責任あるクラブとしての自覚と風格、そして活気のある楽しいクラブになる事を目標にして参りました。先ずもってこの1年間は、理事、役員の皆様、会員の皆様には大変お世話になりました。感謝致しております。また、事務局の濱谷さん、ありがとうございました。そして、特に西本幹事には、この1年間、私の至らぬところを蔭で支えて頂き、大変なご苦労をお掛け致しました。西本幹事のお蔭で今日までやって来られたと思

っています。西本幹事、最高！ありがとうございます！感謝致しております。

吹田江坂ロータリークラブ創立20周年記念式典・祝宴が、2010年2月20日に吹田市長そして大谷ガバナーはじめR I第2660地区関係者、北摂12RCの会長・幹事、友好クラブの台北龍門RC、関西大学RACなど関係者の皆様そして会員・ご家族合せまして120名の出席を頂き盛大に開催することができました。それまでの間、大変ご尽力頂きました堀田実行委員長はじめ委員の皆様、会員・ご家族の皆さんに感謝致します。

クラブ運営委員会について（SAA、親睦活動、プログラム、会報、出席）

再会の握手、食事時の合掌は、前年度より継続させて頂きました。今年度は9月よりはじめました吹田江坂RCの心構え「ロータリーとは、他人に対する思いやりと、他人のためにつくすことである。」の唱和を始めさせて頂きました。SAA延委員長はじめ委員の皆様ありがとうございました。

家族会については、20周年記念式典が2月に予定されておりましたので、夏の家族会だけにさせて頂き、12年振りにザ・リツ・カールトン大阪にて7月18日に会員、ご家族総数92名の参加を頂き開催致しました。アトラクションにはオール阪神・巨人さんの漫才で爆笑の渦につつみ込まれ、恒例のビンゴゲームと最後まで大変な盛り上りで終える事ができました。

また、情報集会も予定通り3回実施して頂きました。

東親睦委員長のご尽力に感謝申し上げます。親睦委員の皆様ありがとうございました。

卓話においては、20年というキーワードでの卓話と新入会員の方に早く会員の皆さんの顔と名前を覚えて頂き、クラブライフを楽しんで頂きたいという思いから5分間スピーチをお願いし全会員に卓話をして頂き会員交流を促進して頂きました。新井プログラム委員長には、色々と工夫して頂き、ご苦労をお掛けました。ありがとうございました。

会報、出席委員会皆様の努力に対し感謝しております。

今村クラブ運営委員長はじめ各委員会の皆様、ありがとうございました。

奉仕活動委員会について（職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕）

創立20周年記念事業として、一過性ではなく継続

性のある事業をという視点から、関西大学ローターアクトクラブの設立を目指し、会員総意の基、提唱クラブとして八橋直前会長の年度に設立準備委員会を設けて頂き準備を進めて参りました。途中紆余曲折ございましたが、幾度となく大学当局との打合せを行って頂き、11月には創立総会を関西大学千里山キャンパス、12月には認証状伝達式を関西大学百周年記念会館にて挙行する事が出来ました。全国で16番目、R I第2660地区では初めての大学RACが誕生致しましたことを、記念式典で20周年事業として報告させて頂きました。これにより3月には、奉仕活動委員会について細則改正をさせて頂きました。

言葉では言い表せないのですが、西上設立準備委員長には、大変なご苦労をお掛けしました。誠にありがとうございました。また、金馬奉仕活動委員長、芳賀バスト会長にも何かとご尽力頂きましたこと感謝申し上げます。

今年度の出前授業は、2月23日に吹田市立南小学校の5年生の児童139人を対象に行いました。講師には芳賀バスト会長にお願いし「産業ロボットについて」産業用ロボットがどのように使われているのか、日本の技術の高さ等説明して頂きました。西本幹事には、「旅行について」の授業では、世界各国の風習や習慣の違い等、旅の楽しさ、人の触れ合いの大切さを説明頂きました。また、香料会社の協力を得まして香料についての説明や香料の作り方など実験を交えて勉強して頂きました。金馬奉仕活動委員長、内田副委員長、ありがとうございました。

ロータリー財団GSEのテキサスチーム6名をお迎えして2010年4月7日に移動例会・京都デーを実施致しました。嵐山・天龍寺境内を散策しながら桜を観賞し、その後、嵐山辨慶において移動例会を開き、クリス・ミアリー団長よりスピーチとメンバー紹介をして頂き楽しい例会となりました。例会後は、太秦映画村を見学し、一日ゆったりとしたスケジュールでGSEの皆さんをおもてなし出来たと思います。金馬奉仕活動委員長はじめお世話頂きました会員の皆様には感謝致しております。

6月10日から13日の日程でWCS事業の対象先であります台中恵明学校訪問、台北龍門RC10周年記念式典に出席してきました。11日の午前に西本幹事とWCS事業の対象先である台中恵明学校を台北龍門RCの林会長はじめ10数名のメンバーと訪問しました。今回のマッチング・グラント事業の寄贈額は、総額US15,114ドルで内訳は台北龍門RC400ドル、第3520地区補助金4,500ドル、高雄大発RC500ドル、タイパトンワンRC2,000ドル、財団基金6,214ドル、

吹田江坂ＲＣ1,500ドルとなっており、生徒さん達のトレーニング用の器具が寄贈されました。今年度も当クラブよりＷＣＳ事業に参加できました事は、非常に意義のある事だった思います。皆さんのご協力に感謝致します。

翌日12日、台北龍門ＲＣの10周年記念式典には吹田江坂ＲＣ会員・家族含めて9名が出席し大変な歓迎・歓待を受け、そして、なにより両クラブにとってお互いの交流を深められた事は、非常に意味のあることであったと思います。

龍門ＲＣへの訪問団、今村友好クラブ委員長はじめ会員・ご家族の皆さん、ありがとうございました。

広報活動委員会について（記録広報・会員増強・ロータリー情報）

会員増強については永遠のテーマであり、クラブ運営の基盤です。単年度計画ではなく3年計画の目標をたて、3年間固定の会員増強推進委員会を理事会の承認の下7月に設けさせて頂きました。委員長には、八橋直前会長、副委員長には、橋本広報活動委員長になって頂いており、委員には山崎・木元・新井・成松・加藤・西本各会員と私を入れまして9名の委員会です。3年で10名の純増を目指し、今までの進捗状況報告や今後の見通し、増強の方法など検討して頂いております。今年度は9月に北村雅計会員、10月に田中弘会員の2名に入会して頂きました。ご紹介くださった会員の方にはお礼申し上げます。今年度末で残念な事に2名の方が退会されます。会員増強につきましては、会員の皆様にお願いがございます。会員増強推進委員会だけでなく、会員お一人、お一人が会員増強に対する関心度を高めて頂きたいと思います。ご理解とご協力をお願い致します。八橋委員長はじめ委員会の皆さんありがとうございました。そして、これからもよろしくお願ひ致します。

記録広報につきましては、9月に当クラブのホームページがインターネットで検索出来るようになりました。橋本広報委員長ありがとうございました。

ロータリー情報は、新入会員5名にロータリーに関するレクチャーを北山副委員長に行って頂きました。ありがとうございました。

以上を持ちまして本年度の事業報告とさせて頂きます。

最後に、もう一度、会員の皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました！

『友』インターネット速報

2010年6月29日 No.434

感動的な講演と興行に満ちたモントリオール大会が幕を下ろす

6月23日、カナダ、モントリオールにて、154の国々から1万8,000人のロータリアンが参加した国際ロータリー国際大会が幕を閉じました。ボリオ撲滅活動を完遂するよう激励を受けた参加者は、活動の効果はすぐに目に見えてわかるようなものではなくとも、必ず変化を生み出すものであるとの思いを新たにし、それぞれの帰途へつきました。

本会議と分科会で盛りだくさんとなった4日間の国際大会を通じて、参加者は多くの貴重な講演者の話を聞くことができました。ジョー・ラックさんをはじめ、ベストセラー作家であり、アフガニスタンとパキスタンで学校を設立した中央アジア研究所の共同設立者、グレッグ・モーテンセンさん、ボイースカウトアメリカ連盟の事務総長であるボブ・マズーカさん、著名なカントリー・ミュージシャンで慈善活動家でもあるドリー・パートンさんなど、いずれもすばらしい講演でした。

また講演のほかに、ソロとアンサンブルを織り交ぜた歌で知られるアイルランドの歌唱グループ、ケルティック・サンダー、幻想的なアクロバットで観客を魅了するシルク・ド・ソレイユ、美しい歌声を披露してくれたテノール歌手、ラッセル・ワトソンさんなど、参加者はさまざまなエンターテインメント・ショーを楽しむ機会にも恵まれました。

これらの詳細、そのほかの大会関連ニュースはＲＩのウェブサイト

http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/conv10june24_wrap.aspx でご覧になられます。

『ロータリージャパン』ホームページ情報

「『友』インターネット速報」をご活用いただき、ありがとうございます。週1回配信してまいりました「速報」を、諸般の事情により、本号をもちまして休止することになりました。今後は『ロータリージャパン』の一層の内容充実に努めますので、そちらをご覧ください。

<http://www.rotary.or.jp>